

受験生の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらず、様々な制約を受けながらも、各自の目標達成のために勉学を続けておられる皆様に、敬意を表します。

この間、本学においても令和3年4月入学者のための入学者選抜をどのような方法で行うか、慎重に検討を重ねてきました。検討の最重要課題は、受験生の皆様が安心して入学試験に臨み、培った学力を発揮できる安全な場をどのようにして確保するかという点であり、その実現可能性を様々な観点から検討してきました。しかし、一般選抜においては、全国から集まっていた数千人に及ぶ受験生の皆様に対し、そのような場を確保することは困難であると判断しました。苦渋の決断ではありますが、令和3年2月～3月に本学で行う予定としていた個別学力検査は行わないこととし、大学入学共通テストの得点及び一部の学部では出願時に課題の提出等により選抜することとしました。詳細は「令和3年度横浜国立大学入学者選抜要項」を確認してください。

個別学力検査に向け、今現在も努力を重ねておられる受験生の皆様には、すでに公表していた方法とは異なる形となり誠に申し訳なく思いますが、受験生の皆様の安全、全国からの移動による感染リスクの拡大を防ぐ事を第一に考えつつ、皆様のご努力の成果を最大限に評価できるよう努めて参ります。

なお、個別学力検査は行わないこととしましたが、全ての学部において入学者受入方針（アドミッションポリシー）に基づいて自己推薦書を提出していただいた上で、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習する力）を多面的・総合的に評価します。従って、これまで続けてきた勉学は継続し、各学部で求める大学入学後に必要な基礎学力の修得と、アドミッションポリシーに沿った準備を進めてください。

本学としましても、コロナ禍における学業の遅れへの配慮も含め、それぞれの学部の専門性に応じた必要な基礎学力の確保のために補習体制を整えるなど、入学後の学生生活で様々なサポートをするとともに、対面授業とオンライン教材を活用し質の高い大学教育の実現を目指して参ります。

全国の受験生の皆様、体調管理には十分に注意して、入学後に必要となる基礎学力を磨いてください。皆様とともに、新しい時代の教育と研究を切り拓いていきたいと思っております。入学を心よりお待ちしております。

横浜国立大学長 長谷部 勇一